自治基本条例意見集約表

資料２

委員	該当部分	見直し内容	改正案
金子委員 寺本委員 杉下委員 大森委員 星委員	条例全体	・デジタル化や、将来的な展望を入れるべき。（金子） ・簡単明瞭に誰でもわかるような文言にする。（金子） ・最終的には子供にもわかる条例にしていかないといけない（寺本） ・中学生でもわかるよう、町民の視点を大事にして整理することが大切（杉下） ・今時代に沿った内容に見直していくとしたら、デジタル化や多様性、SDGs等の文言も必要と思われるため。（大森） ・文言が抽象的過ぎて、一見まとまっているようには見えるが、分かりくくなってしまっている。（星）	
星委員	【第3条】 この条例において、次の各号に掲げる用語の定義は、それぞれ当該各号に定めるところによります。	・町民の定義についての文言をもっと詳細に記入する。町民の定義の部分については、逐条解説をみれば、外国籍の方なども対象になるとわかるが、自治基本条例だけだと、そのような詳細な部分が描き切れていないため。	
杉下委員 齋藤委員	【第5条】 前条の基本理念に基づき、次のとおりまちづくりの指針を定めます。	・まちづくりの指針として8つ記載されているが、その他も対応できるような文言を追加する。（杉下） ・「誰もが安全で安心して暮らせるまちづくり」の文言に「互いに支えあい」などの表現を入れる。（齋藤）	
大森委員	【第13条】 町民は、町の保有する情報を知る権利を有します。	情報公開範囲の文言の追加。	
寺本委員	【第18条】 町民と町は、子どもがそれぞれの年齢にふさわしい形で、まちづくりに積極的に参加できるよう努めます。	子どもを中心としたまちづくりを進めていく以上、全体的な見直しが必要なため。	
星委員 寺本委員 土居委員 吉川委員 中島委員	（コミュニティ組織の充実） 【第22条】 町民と町は、自治会等のコミュニティ組織の役割を尊重し、守り、育てるよう努めます。	コミュニティ組織とは、具体的にどのような組織を指すのか、自治会の役割をどうやったら皆さんに広めていけるか、解説のところに説明があるといい。 ・自治会にする必要性を具体的に入れるとよい。（斉藤、小澤、相田、山元、土居） ・災害の時には、自治会がしっかり機能できるような文章を入れたほうがいい（小澤） ・地域のつながりや寒川町に住んでいていてよかったと思える文章を多く入れるといい。（中島）	
	２　町民は、コミュニティ組織に自ら参加するよう努めます。		
	３　町は、地域社会に根ざしたまちづくりを推進するため、コミュニティ組織に対して、情報の提供等の必要な支援を行うものとします。		
	４　コミュニティ組織は、町民の融和に努めるとともに相互に連携してまちづくりに努めます。		

自治基本条例意見集約表

資料２

委員	該当部分	見直し内容	改正案
星委員 小澤委員 杉下議員 寺本委員	（住民投票） 第24条　町は、まちづくりに関する重要事項の決定について、直接住民の意思を確認するために、住民投票を行うことができます。		
	２　町は、前項の規定に基づいて住民投票を実施した場合には、その結果を尊重します。		
	３　住民投票に参加できる者は、町に住所を有する者のうち満18歳以上の者とします。	・この条例は、町民主体の内容となっているが、ここだけは、住民票のある人を指す内容となっているところが疑問。	
	４　住民投票に関するその他の事項は、別に条例で定めます。	・住民投票の対象案件や、詳細をいつ決めるのか不明である。 この条例を作る審議会を町の責任として設立をして、議論を深めてほしい。法律の専門家や学識経験者、法的な専門家、地方自治や憲法に詳しい方で構成した専門的な審議会を作って、そこで原案を作ってもらうことを提言すべき。	
星委員 寺本委員 土居委員 中島委員 安田委員	（国際化への対応） 第25条　町民と町は、外国籍の町民が共にいきいきと暮らし、協働のまちづくりに参加できるよう努めます。	・外国籍の方に対し、日本語教育を充実させる必要があると感じる。（星、寺本、土居、中島） ・文化を超え繋がりを持つべきという内容を入れるとよい。（山元） ・近隣の自治体においても外国籍の方が増えてきているため、寒川においても全体的な見直しが必要。	
山元委員 杉下委員	（広域行政） 第26条　町は、情報共有と相互理解に基づく広域的なまちづくりの推進と自治体相互の連携に努めます。	・簡単に書き過ぎていて、分かりにくい（山元） ・近隣だけでなく、災害時も視野に入れた広域行政を検討すべき（杉下委員）	
安田委員	その他	・公募委員サロン開催に伴い、委員会についての情報をまとめて、まちづくり推進会議などで全体を見通していけるといいのではないか	
		・外国人が寒川町に実際に住むようになった時に、寒川町はどうされるのか。その辺はきちんと考えておいたほうがいいかと思います。地域により文化や考え方に大きな違いがありますので、難しい対応となるため。	